

2023年度中間期 決算ダイジェスト

(2023.4.1 – 2023.9.30)



いよぎんホールディングス

2023.11.10

連結損益状況

高水準の連結コア業務粗利益の確保に加え、有価証券関係損益の増加により、親会社株主に帰属する中間純利益は過去最高益を計上いたしました。

持株連結（単位：百万円）	2023年度			2022年度
	中間期	前年同期比	増減率	中間期
A. 連結コア業務粗利益	50,789	+5,820	+12.9%	44,969
資金利益	41,481	+3,754		37,727
役務取引等利益	5,538	+913		4,625
その他業務利益 （除く国債等債券関係損益）	3,768	+1,152		2,616
B. 経費（△）	27,219	+1,062	+4.1%	26,157
人件費	15,011	+384		14,627
物件費	10,557	+567		9,990
税金	1,650	+110		1,540
連結コア業務純益	23,570	+4,759	+25.3%	18,811
C. 信用コスト（△）①+②-③-④	1,512	+2,273		△761
一般貸倒引当金繰入額①	△227	△227		-
不良債権処理額②	1,873	+1,561		312
貸倒引当金戻入益③	-	△923		923
償却債権取立益④	133	△17		150
D. 有価証券関係損益	13,507	+5,987		7,520
国債等債券関係損益	10,273	+4,427		5,846
株式等関係損益	3,233	+1,560		1,673
その他の臨時損益	1,841	+19		1,822
経常利益	37,406	+8,491	+29.4%	28,915
特別損益	△128	△6		△122
税引前中間純利益	37,277	+8,484		28,793
中間純利益	24,731	+4,419	+21.8%	20,312
E. 親会社株主に帰属する中間純利益	24,733	+4,856	+24.4%	19,877
経常収益	99,762	+13,550	+15.7%	86,212
連結業務純益	34,071	+9,413	+38.2%	24,658

A. 連結コア業務粗利益

前年同期比 +5,820百万円

- ✓ 貸出金残高の増強による貸出金運用益の増加、ファンド解約損益の改善等による有価証券運用益の増加を主因として、資金利益が増加
- ✓ グループ一体での法人コンサルティング収益、預り資産収益の増加により、役務取引等利益が増加

B. 経費（△）

前年同期比 +1,062百万円

- ✓ 戦略投資の増加により減価償却費、事務委託費等の物件費が増加した他、ヘアの実施等により人件費が増加

C. 信用コスト（△）

前年同期比 +2,273百万円

- ✓ コロナ対応引当金の取崩減少や引当率の上昇を主因として、信用コストが増加

D. 有価証券関係損益

前年同期比 +5,987百万円

- ✓ 相場動向を捉えた外債等の売却益を計上し、国債等債券関係損益が増加
- ✓ 政策保有株式の売却益増加により、株式等関係損益が増加

E. 親会社株主に帰属する

中間純利益

前年同期比 +4,856百万円

参考：信用コスト内訳	2023年度 中間期	2022年度 中間期	前年同期比
信用コスト（△）①+②-③	1,512	△761	+2,273
①一般貸倒引当金繰入額	△227	△2,510	+2,283
②不良債権処理額	1,873	1,899	△26
（うち個別貸倒引当金繰入額）	1,615	1,587	+28
③償却債権取立益	133	150	△17

（注）2022年度中間期は、一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額を貸倒引当金戻入益に計上している。

伊予銀行単体損益状況、預貸金・預り資産の状況

損益状況【伊予銀行単体】

- コア業務粗利益の増加、有価証券関係損益の増加を主因として中間純利益は増益となり、過去最高益を計上しております。

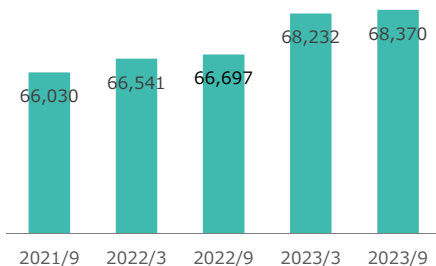
伊予銀行単体 (単位：百万円)	2023年度			2022年度 中間期
	中間期	前年同期比	増減率	
コア業務粗利益	48,064	+ 5,808	+ 13.7%	42,256
資金利益	41,449	+ 3,858		37,591
役員取引等利益	3,637	+ 591		3,046
その他業務利益 (除く国債等債券関係損益)	2,977	+ 1,360		1,617
経費 (△)	26,012	+ 1,147	+ 4.6%	24,865
人件費	12,533	△ 248		12,781
物件費	11,863	+ 1,291		10,572
税金	1,614	+ 103		1,511
コア業務純益	22,051	+ 4,660	+ 26.8%	17,391
信用コスト (△) ①+②-③-④	1,340	+ 2,210		△ 870
一般貸倒引当金繰入額①	△ 241	△ 241		-
不良債権処理額②	1,714	+ 1,547		167
貸倒引当金戻入益③	-	△ 888		888
償却債権取立益④	132	△ 17		149
有価証券関係損益	13,583	+ 6,408		7,175
国債等債券関係損益	10,273	+ 4,427		5,846
株式等関係損益	3,309	+ 1,981		1,328
その他の臨時損益	2,004	+ 114		1,890
経常利益	36,299	+ 8,972	+ 32.8%	27,327
特別損益	△ 128	△ 6		△ 122
税引前中間純利益	36,170	+ 8,965		27,205
中間純利益	24,087	+ 4,903	+ 25.6%	19,184
経常収益	90,091	+ 13,861	+ 18.2%	76,230
業務純益	32,566	+ 9,329	+ 40.1%	23,237

預貸金・預り資産の状況

- 預金等残高は前年同期比1,673億円増加して6兆8,370億円、貸出金残高は前年度同期比2,841億円増加して5兆5,415億円となりました。
- 預貸金共に堅調な増加が続いております。

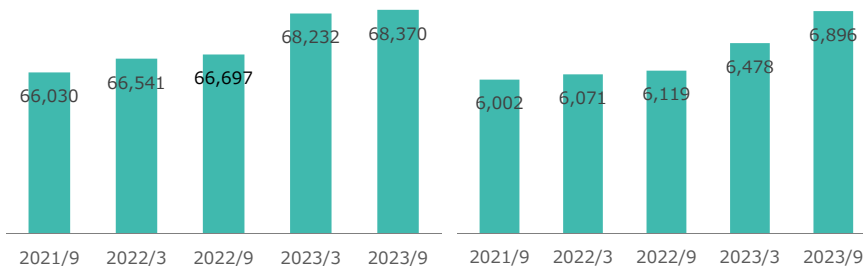
◆ 預金等残高【伊予銀行単体】

(単位：億円)



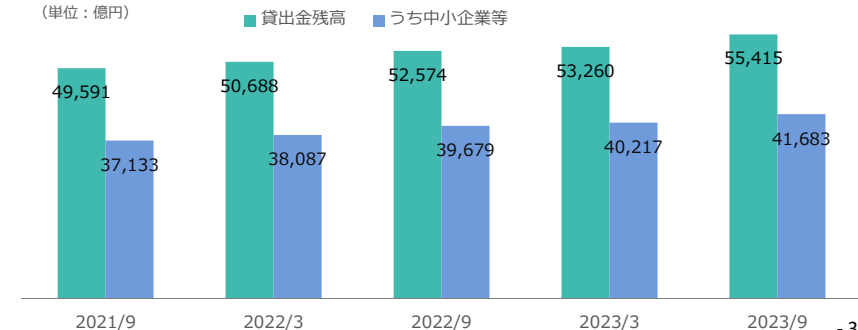
◆ 預り資産残高【連結】

(単位：億円)



◆ 貸出金残高【伊予銀行単体】

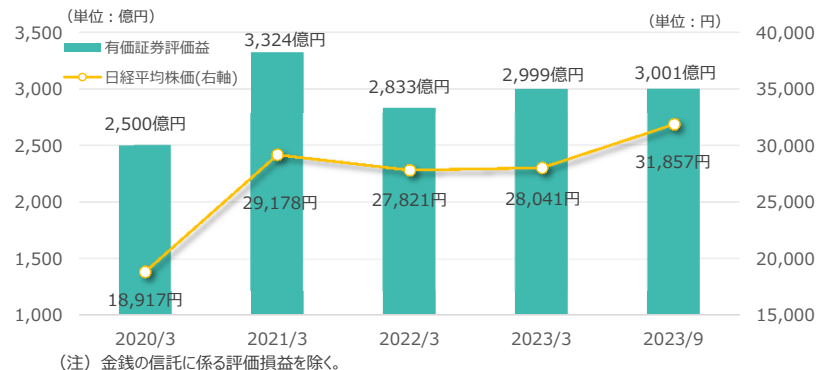
(単位：億円)



有価証券評価益及び自己資本比率、開示不良債権の状況

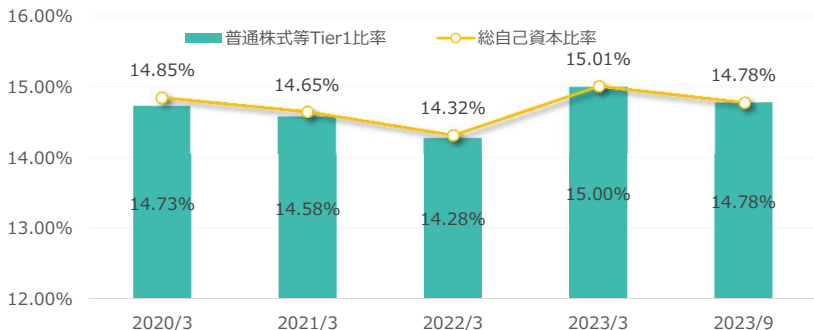
有価証券評価益【連結】

- 有価証券評価益は3,001億円と地銀トップクラスの水準を確保しております。



自己資本比率の推移 (バーゼルⅢ基準) 【連結】

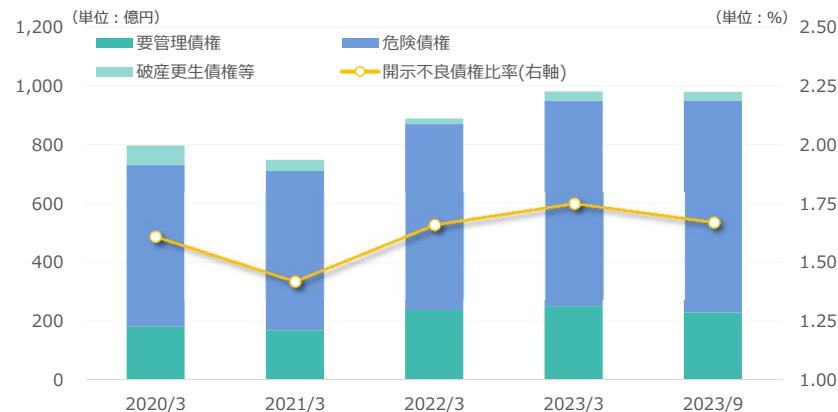
- バーゼルⅢ基準(国際統一基準)による連結総自己資本比率は14.78%であり、所要自己資本比率を余裕をもってクリアしております。



金融再生法開示基準による不良債権額・比率推移【連結】

- 金融再生法開示基準による不良債権比率は1.67%となり、低水準の倒産・ランクダウンを背景に、引き続き低水準を維持しております。

	2023/3	2023/9	前年度比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	33	31	△ 2
危険債権	698	720	+ 22
要管理債権	250	229	△ 21
三月以上延滞債権	26	22	△ 4
貸出条件緩和債権	224	207	△ 17
開示不良債権合計	982	981	△ 1
正常債権	55,048	57,603	+ 2,555
合計	56,030	58,585	+ 2,555
開示不良債権比率	1.75%	1.67%	△ 0.08%



業績及び配当予想

連結コア業務粗利益の増加、有価証券関係損益の増加を主因として、親会社株主に帰属する当期純利益は320億円と過去最高益を見込んでおります。

2023年度の1株当たりの配当金は、年間20円（中間配当10円、期末配当10円）を予定すると共に、総額50億円の自己株式取得を予定しております。

持株連結（単位：億円）	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度		2023年度			
					中間期実績	実績	中間期実績	前年同期比	予想	前年度比
連結コア業務粗利益	819	828	866	904	449	895	507	+58	985	+90
うち資金利益	665	663	716	726	377	753	414	+37	835	+82
うち非資金利益	154	164	150	177	72	142	93	+21	150	+8
経費（△）	529	525	521	516	261	526	272	+11	555	+29
連結コア業務純益	290	303	345	388	188	368	235	+47	430	+62
信用コスト（△）	65	73	133	43	△7	△25	15	+22	55	+80
有価証券関係損益	41	34	36	11	75	△0	135	+60	65	+65
経常利益	286	294	261	382	289	424	374	+85	475	+51
親会社株主に帰属する当期純利益	185	189	180	264	198	278	247	+49	320	+42
1株当たり配当金	14円	14円	14円	16円	8円	17円	10円	+2円	20円	+3円

【参考】自己株式取得実績・見込 2022年5月～7月：総額30億円、2023年2月～4月：総額40億円、2023年度下期：総額50億円（予定）

参考：伊予銀行単体（単位：億円）	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度		2023年度			
					中間期実績	実績	中間期実績	前年同期比	予想	前年度比
コア業務粗利益	761	767	805	845	422	841	480	+58	930	+89
経費（△）	503	499	496	490	248	503	260	+12	530	+27
コア業務純益	258	268	309	354	173	337	220	+47	400	+63
経常利益	263	265	237	352	273	392	362	+89	455	+63
当期純利益	182	185	166	246	191	263	240	+49	305	+42

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後の経営環境の変化等の様々な要因によって変動する可能性があります。